

アンケート結果の集計(企業)

(1) JABEE認定校の卒業生ということ意識されて採用活動が行われますか。

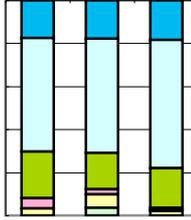
	H15	H17	H19
意識して行う			3
ある程度意識して行う			45
ほとんど意識しない			71
まったく意識しない			30
わからない			11
計			160



(3) 有明高専の5年卒業生に関する入社時の実力を評価してください。

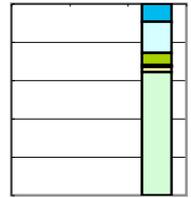
※'05は、卒業生または専攻科修了生

	H15	H17	H19
満足	26	25	27
おおむね満足	79	75	87
普通	32	24	27
やや不満	7	3	1
不満	0	0	1
わからない	5	9	3
どちらともいえない		5	
採用実績はない	7	9	13
計	156	150	159



(5) 有明高専の専攻科修了生に関する入社時の実力を評価してください。

	H15	H17	H19
満足			15
おおむね満足			26
普通			10
やや不満			1
不満			1
わからない			4
採用実績はない			103
計			160



(7) 有明高専の卒業生または専攻科修了生に対して、在学中もしくは入社後、取得して欲しい資格がありましたら、お答えください。

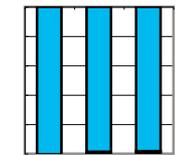
	H15	H17	H19
建築士		31	23
電気工事士		7	16
危険物取扱者(第4種危険物取扱者、消防士(消防士エンジニア))		8	12
危険物取扱者		5	8
電気主任技術者(3種)		6	8
建築施工管理技士		13	9
英語のスキル(TOEIC等)		5	4
技術士(技術士補)		3	4
陸上無線技術士		1	3
ソフトウェア開発技術者		2	3
CAD検定(3DCAD)		2	2
機械設計技術者		2	2
高圧ガス(2種、製造責任者)		4	2
工事担任者		2	2
システムアドミニストレータ		2	2
電気施工管理技術士		3	2
ボイラー免許		1	2
有機溶剤作業主任者		2	0
宅建		2	0
管工事施工管理技士		2	0
エネルギー管理技士		2	0
アーク溶接技能者		2	0
他(右の資格等1ずつ)		12	16
計		119	120

- [H17]
- 防火管理
 - ドットコムマスター
 - 特定化学物質取扱
 - 電検
 - デジタル技術検定
 - 玉掛技能者
 - 測量士
 - 初級システム
 - 作業環境測定
 - 公害防止管理
 - 建築整備士
 - 衛生管理
- [H19]
- COMPTIA(コンピューティレグ技術産学協会)
 - VEリーダー
 - 各種工作機械の技能検定
 - 環境計量士
 - 業務に係わる資格
 - 建築積算資格者
 - 公害防止管理者
 - デジタル技術検定
 - 土木施工管理技術士
 - 熱処理技能資格
 - ワード・エクセル・DB(アクセス)の資格
 - 電気、電子系に関する全般の試験資格
 - 建築関係を主に、電気関係も
 - 資格なら何でも可
 - 将来を見据えた資格
 - 職場によってことなる

(9) 本校の技術教育プログラムの目標は下に示す通りです。

これらの目標の中に、企業の側から見て、不要な項目がありますか。

	H15	H17	H19
ない	153	149	157
ある	0	2	3
	A-2B-3	B-3	



- A-1 豊かな教養があり多角的に物事を捉える能力を備えている。
- A-2 高い倫理観を持ち環境保全に関する責任を自覚する能力を備えている。
- A-3 日本語や外国語によるコミュニケーション・発表能力を備えている。
- B-1 系統的に修得した工学の基礎および専門分野の知識を備えている。
- B-2 専門分野における自己啓発・向上能力を備えている。
- B-3 幅広い専門知識と学際性を備えている。
- C-1 ものづくりで養われた実践的な創造性を備えている。
- C-2 論理的思考能力と課題探究・解決能力を備えている。
- C-3 ものごとを企画し計画的に進める能力を備えている。

(2) JABEE認定校と非認定校出身者で、待遇等で何らかの差をつける計画が
おありですか。

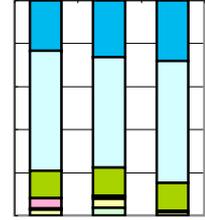
	H15	H17	H19
すでに実施している		1	0
計画はある		0	0
これから検討する		41	26
計画は無い		104	132
その他		5	2
計		151	160



(4) 有明高専の5年卒業生に関する入社後の仕事ぶりを評価してください。

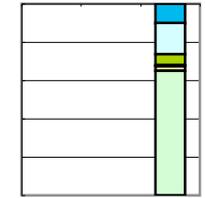
※'05は、卒業生または専攻科修了生

	H15	H17	H19
満足	35	37	41
おおむね満足	83	72	83
普通	19	18	19
やや不満	7	1	1
不満	1	1	0
わからない	4	6	2
どちらともいえない		5	
採用実績はない	7	10	13
計	156	150	159



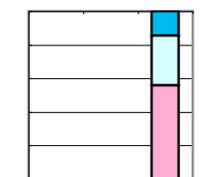
(6) 有明高専の専攻科修了生に関する入社後の仕事ぶりを評価してください。

	H15	H17	H19
満足			16
おおむね満足			26
普通			9
やや不満			1
不満			0
わからない			4
採用実績はない			104
計			160



(8) 全国の高専の専攻科修了生と大学学部卒業生を、同じ工学・技術系の学習を
してきた者として比較した場合、両者の間に業務遂行能力の違いはあると思いませんか。

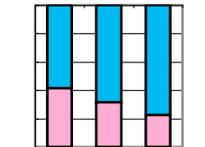
	H15	H17	H19
あると思う			15
少しはあると思う			31
ないと思う			58
採用実績はない			56
計			160



前問で「あると思う」、「少しはあると思う」と回答された方にお尋ねいたします。
高専専攻科修了生と大学学部卒業生の違いはどのようところですか。
(次ページに記載)

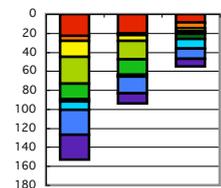
(10) 上記の目標の中に、企業の側から見て、不足の事項がありますか。

	H15	H17	H19
ない	90	103	124
ある	64	47	36



不足の事項

	H15	H17	H19
高度な専門の知識	23	20	9
人間科学・生命科学の知識・技術	5	2	6
技術と社会科学を融合させる知識	17	6	3
高度なものづくり(設計・製造)の技術	28	20	1
地球環境問題に対応する知識・技術	16	16	2
地域固有技術	3	1	5
起業家育成	9	1	10
高度なコミュニケーション	26	17	11
その他((次ページに記載))	26	11	8
計	153	94	55



(8) 専攻科修了生と大学学部卒業生との違い

- 実技には高専のほうが強い
- モノづくりの現場においては高専専攻科修了生の方が即戦力となる。
- 現場などでのトラブル対応は高専専攻科修了生の方が良い場合もある。
- 高専専攻科の方が入社から間もない頃での比較では、現場の概要について学習(のみこみ)するのが若干早い。
- 高専専攻科修了生の方が技術者として実務的対応レベルが高い
- 真面目さと言う点で秀れている。
- 工科専門学生として即現場に対応できる。真面目で几帳面である。
- 高専専攻科修了生の方が、知識があり勤勉である。
- 製造機械への対応が出来る(操作、トラブル時)
- 論理的かつ、具体的に行動できる。
- 技術に関する知識は大卒よりあると思う
- 自分の仕事内容を把握しているように感じる
- 高専出身者は5～7年専門で勉強してきたため、業務遂行上、即戦力として期待できる。
- 専門的なことの理解が早いのではないかと。
- 高専専攻科修了生では、学校で基礎知識、専門知識をより、身につけ仕事においても発揮できると思います。
- 実験等に対する取り組みの意欲、姿勢
- 高専卒生の方が専門的技術があるように感じる。
- 現場における対応能力と言う点では高専専攻科修了生の方が優れていると思います。
- 高専専攻科修了生は、実習により技術を習得しており、即戦力となりやすい。
- 実務遂行能力に優れている。(入社時)但し、工業高校からの編入生に能力不足が見られた。
- 早くから自身のやりたいことが明確であるため、よく勉強している学生が多い。
- ・大学学部卒の採用実績がほとんど無いため比較できない。段階的に製造部所の経験を一定期間つんでいただき、適正配属を検討します。順応性、適応力はあります。また、人的交流の面も標準的です。ただ、長期的な目的にいたる途中で挫折してしまう側があり、内部の指導不足を感じております。
- ・専門知識では専門学校が学部卒よりレベルが高く感じるが、関連科目での応用に不慣れた感がある
- ・大卒生よりも高専生のほうが、専門技術に対する知識は身につけているがコミュニケーション能力は大卒生のほうが優れている。
- ・専門知識だけを見ると、専攻科卒業生が優れている感じである。社会生活全般は学部卒業生が要領が良い。
- ・学部卒より専攻科修了生の方が専門知識が明確である様です。但し、より高度な判断を要する職務については、大卒や修士レベルが良い場合もあります。
- △高専生の方が、よりモノに触れての講義が多く、学問の理解というより現場での対応に弱さを感じる。
- △専門知識の深耕度において少し理解力に差があると感じられる。
- △個人により差異はありますが、全般的に一般教養に欠ける面が散見される。
- △人にもよりますが、コミュニケーション能力に欠ける部分があると思われ、チームワークによる業務などに支障を与える可能性あり。
- △個人差。年齢差もあると思うがより専門的に大学生の方が知識があるように思う
- △応用力に乏しい。個人的な資質もあると思うが、言われたことはきちんと出来るが現状把握それに応じて、応用して解決法を見つける能力、訓練がなされていないように思います。それと基本的なデザイン教育がなされていないと思います。
- ・年齢差による経験差
- ・コミュニケーション方法に2年の違いが出ると思われます。
- ・人間関係調整力
- ・社会的経験[アルバイトとかの差]
- ・創造性
- ・1つ1つの仕事に対して奥深いところまで理解している点
- ・専門知識の量、質
- ・仕事に対しての素直さ
- ・年齢では同じだが、社会経験の差からくるコミュニケーション能力。(ただし、入社後自然と身につけていくものが多い。)
- ・実際には大卒を採用したことが無いのでわかりませんが経営者側が大卒ですら。
- ・採用実績が無いためわかりません
- ・専攻科採用実績が少ないため現状比較困難
- ・貴校の修了生はおりませんが、ほかの高専専攻科修了生と大卒の人との差は無いと考えます。

(10) 不足の事項(その他)

[H17]

- ・建築家及び建築設計に関する正確な知識
- ・楽しむ心<仕事を楽しむ、学習を楽しむ>、冒険心<物事に挑戦する気概>
- ・技術系で不得意かもしれませんが、一般的なコミュニケーション能力
- ・道徳・倫理の醸成
- ・チームワーク
- ・リスクに対応した技術開発力
- ・社会性及びマクロなものの方、考え方
- ・一般常識

[H19]

- ・2,3,7(経営的視点を備えた技術者の育成)
- ・2,3,8[責任感、忍耐力、挑戦(チャレンジ)等の精神面]
- ・5,9(組織の一員としてチーム作業を実践し、更にリーダーを目指す教育)
- ・6(費用対効果を検討し効率的に物事を推進する考えを備えている)
- ・6,8,9(NPOや官公庁でない)企業体に所属する技術者として、いかに最大限の適正利潤を得ることができるかを考えるビジネスマンとしての適正。
- ・8(企業では学校とは大きく異なる環境になります。こうした環境に耐えうる柔軟性と対人スキル、自己表現能力を身につけていただきたいと思います)
- ・8(上司に対する挨拶、言葉使い)
- ・8(戦略的な知識)
- ・9(協調性、チームワーク)
- ・9(自ら考え水から実行する自立性を高めるような項目がのぞましい。)
- ・9(社会人としての人間関係コミュニケーション=「報・連・相」等)
- ・9(職場や地域社会で多様な人々とともに仕事をししていくために必要なコミュニケーション等を含めた社会人基礎力)
- ・9(他者と協働する能力「チームワーク、協調性、対人理解など」と言った社会的スキルについては触れられていないように思いました)
- ・9(対人間に関してのコミュニケーション、人導的観点からの教育)